

羅針盤

2014年度 第8号
都立豊多摩高等学校
進路図書部
2014.9.10

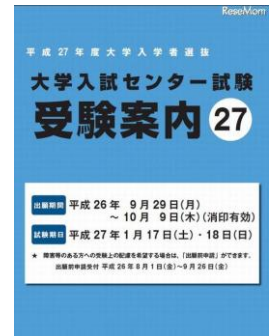


3年生にはセンター試験の「受験案内」が配布され、説明会が実施されました。
いよいよ実際の出願に向けた手続きも始まっていきます。

何度も注意してきたことですが、受験に関してまず第一に大切なことは「期限を守る」ことです。「忘れていました」「うっかりしてました」では絶対に通用しませんので、心しておいてください。

7月にガイダンスでお話した通り、自分のスケジュール手帳を常備したり、部屋の机の上を整理整頓したりといったことは常識ですからね！

あらためてここに書く必要はないはずですが、1, 2年生への参考の意味も含めて、センター試験に関わる今後の主要日程を確認しておきましょう。ただし、これ以外にも本校内部での取り決めがありますので注意してください。



出願締め切り(センター): 10月9日(木)消印有効
確認はがきの到着: 10月27日(月)まで
受験票等の到着: 12月15日(月)まで
本試験の実施: 1月17日(土)・18日(日)
平均点等の中間発表: 1月21日(水)予定
得点調整有無の発表: 1月23日(金)予定

今年の3年生が注意しなければならないのは、なんと言っても理科の選択です。すでに何度もお話していますが、再度確認しましょう。

理科を受験する人は、出願時に「A」「B」「C」「D」のいずれかを選択します。

実際に試験を受けるときは、下のように設定時間が分かります。試験日が近づいたら、必ず自分の試験時間を確認して下さい。

「A」=理科①「〇〇基礎」から2科目

1月18日(日) 9:30~10:30 に2科目解答

「B」=理科②「〇〇(基礎なし)」から1科目

1月18日(日) 16:40~17:40 に1科目解答

「C」=理科①「〇〇基礎」から2科目 および 理科②「〇〇(基礎なし)」から1科目

1月18日(日) 9:30~10:30 に2科目解答

数学の後 16:40~17:40 に1科目解答

「D」=理科②「〇〇(基礎なし)」から2科目

1月18日(日) 15:30~16:30 に第1解答科目を解答 休憩なしで回収・配布の後

16:40~17:40 に第2解答科目を解答

そして、何より大事なのが当日解答用紙の「解答科目欄」を間違えないようにマークすることです。これを間違えると、せっかく解いた問題が採点されずに終わることになります！



大学入試センターのHPに掲載されている「センター試験 Q&A」から、いくつか興味深いものを拾ってみました。3年生はもちろんですが、1, 2年生もクイズのつもりで答えてみてください。意外と難しい問題もありますよ。

- Q1:「数学1」のみを受験予定ですが、受験票の「数学2」の欄にも「○」が付いています。誤りでしょうか。
- Q2: 志望大学では、「国語」の「古典(古文、漢文)」が課されていません。その場合は、「近代以降の文章」のみを回答していいのでしょうか。
- Q3: 試験の空き時間に試験場の外に出ることはできますか。
- Q4: 試験時間中に「座布団」や「ひざ掛け」を使用してもいいですか。
- Q5: 試験時間中に「ハンカチ」「ティッシュペーパー」「目薬」を使用してもいいですか。
- Q6: 解答科目欄をマークしなかった場合や複数の解答科目にマークした場合どうなりますか。
- A1: 出願時に、「数学を受験する」として登録した場合、受験票には、「数学1」と「数学2」の両方に「○」が付きますので誤りではありません。試験当日は、「数学1」と「数学2」のどちらか片方の試験時間だけを受験しても構いません。
- A2: 解答方法については、志望大学の利用科目により判断してください。なお、特定の分野のみ解答する場合でも、試験時間は80分です。国語の特定分野を利用する大学には、国語全体の成績のほか出題分野別(「近代以降の文章」「古典(古文、漢文)」)の成績も提供します。
- A3: 試験場の外に出ることはできます。ただし、再度試験場に入る際に、受験票の提示を求められることがありますので、外に出るときは受験票を持って出てください。
- A4: 「座布団」「ひざ掛け」の使用を希望する場合は、試験開始前に、試験監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。
- A5: 「ハンカチ」「ティッシュペーパー」「目薬」は試験時間中に使用することができます。使用する場合は、試験開始前に机の上に置いてください。その際、試験監督者への申出は不要です。なお、ティッシュペーパーは袋等から中身だけを取り出し、机の上に置いてください。
- A6: 解答科目が特定できないため、0点となります。(ただし一部の科目について例外あり。)



授業のある土曜日に来てもらっているチューターの先生たちのうち、英語を担当していた中村圭祐さんが都合で来られなくなり、代わって猪川晃俊さん(64期生、首都大学 東京 都市環境学部 都市環境学科 建築都市コース)に来てもらうことになりました。



以下、猪川先生に書いてもらった自己紹介文です。

「9月から豊多摩高校の英語担当チューターをやらせていただく猪川です。英語の質問だけでなく、勉強法や大学の学科のことや大学の日常生活のことなど、役に立てそうなことがあったら出来る限りの範囲で答えますので気軽に話しかけてください。」



代々木ゼミナールの校舎集約・事業再編が報道されました。直接影響を受ける人もいるかもしれませんが、冷静に対応してください。代ゼミのHPにはこう発表されています。「現在、お通りの大学受験科本科生、および高校生につきましては、平成26年度一杯は現在の校舎での授業と在校生への指導を継続いたしますので、志望校突破に向け落ち着いて勉学に励んでいただきたくお願い申し上げます。」

以上